

I 事業実施状況

1 モノづくり人材確保育成対策事業

(1) 産業人材の確保・育成のための支援

平成 31 年度の工業系高校の定員維持要望に向けて、協会独自事業として中学生とその保護者及び高校教員へ本県の基幹産業であるモノづくりのPRを行った。

① 中学生の工業系高校への進学率を高めるための事業

ア. 出張講演会

協同組合等の協力を仰ぎ、モノづくり企業に勤める若手社員に、企業PR及びモノづくりの楽しさを話していただいた。

開催日	内 容
平成 30 年 12 月 3 日(月)	開催校：白山市立松任中学校 対象学年：1 年生 参加者数：20 名 講 師：(株)北都鉄工 桑山 友梨 氏

イ. モノづくり企業見学会

中学生とその保護者及び教員を対象に、進路決定前のタイミングに工業系高校への進学を促すため、モノづくり企業見学会を開催した。

地区	開催日	参加者数	見学先
松任中学	平成 30 年 8 月 8 日(水)	20 名	(株)北都鉄工
錦丘中学	平成 30 年 10 月 24 日(水)	41 名	(株)トランテックス

② 高校生のモノづくり企業への就職を増加させるための事業

ア. 高校教員の工場見学会の開催（共催：石川県教育委員会）

地元のモノづくり企業を周知すべく、能登・金沢・加賀の3地区の進路指導教員（工業系に限らず）を対象とした企業見学会を開催した。

地区	開催日	参加者数	見学先
金沢地区	平成 30 年 11 月 30 日(金)	30 名	明和工業(株)
加賀地区	平成 30 年 12 月 3 日(月)	16 名	(株)鈴木鉄工、タケダ機械(株)
能登地区	平成 30 年 12 月 4 日(火)	22 名	(株)P F U

(2) 若者モノづくり啓発・ネットワーク構築の推進

次代を担う子供たちにモノづくりに対する興味を持たせるために、小学生を対象にモノづくりの体験教室や企業見学会を開催。また、将来を担う若者や学校関係者との交流・連携を行った。

① モノづくりサマースクール(小学生対象)

地区	開催日	参加者数	見学先／モノづくり体験教室
金沢地区	平成 30 年 8 月 1 日(水)	26 名	津田駒工業(株)／版画・藍染
加賀地区	平成 30 年 8 月 2 日(木)	38 名	サン・プラント工業(株)／タイルモザイク
七尾地区	平成 30 年 8 月 8 日(水)	38 名	サテック(株)、(株)キノ工業所／連射式輪ゴム銃・電子オルゴール
小松地区	平成 30 年 8 月 9 日(木)	31 名	コマニー(株)／タイルモザイク・木工工作・フラワーアレンジ

② 高校生を対象としたモノづくり講演会及びモノづくり企業見学会の開催

ア. モノづくり講演会

開催日	学校名	学年	人数	講師
平成30年11月3日(土)	羽咋工業	全	372名	鹿島興亜電工(株) プロフィットマネージャー 浦 公久氏
平成30年12月6日(木)	県立工業	2年	87名	榑島田鉄工 専務取締役 島田 将徳氏

イ. モノづくり企業見学会

開催日	学校名	学年	人数	見学先
平成30年6月6日(水)	県立工業	3年	84名	石川県鉄工団地(協) 榑アクトリー、澁谷工業(株)
平成30年7月10日(火)	小松工業	1年	86名	榑トランテックス 白山総合車両所
平成30年9月26日(水)	大聖寺実業	1年	63名	ジェイ・バス(株) 榑ソディック
平成30年10月11日(木)	金沢北陵	2年	76名	榑PFU 石川可鍛製鉄(株)
平成30年11月28日(水)	市立工業	2年	86名	旭丘団地(協) 石川県鉄工団地(協)
平成31年1月21日(月)	七尾東雲	2年	73名	中村留精密工業(株) 榑石野製作所
平成31年2月1日(金)	羽咋工業	2年	85名	澁谷工業(株)、石川サンケン(株) 米沢電気工事(株)、榑西野製作所

③ 工業系高校教諭との意見交換会及び企業見学会の開催

- ・ 高校教員の企業見学会

開催日：平成30年12月5日(水) 午前

見学先：榑小松電業所

- ・ 工業系高校教諭との懇談

開催日：平成30年12月5日(水) 午後

会 場：小松市民センター

テーマ：求められる学習内容と人材像について ほか

参加者：モノづくり企業46名・高校22名(校長6名、教頭2名、教員14名)

④ 工業系高校優良卒業生等の表彰

- ・ 高等学校工業系学科を優秀な成績で卒業し、会員企業に就職する優良卒業生を表彰。表彰式では菱沼会長より表彰状及び記念品を贈呈した。

開催日：平成31年2月19日(火)

場 所：石川県鉄工会館 2階 会議室

学 校 名	学 科	氏 名
石川県立大聖寺実業高等学校	電子機械科	堂野 悠斗
石川県立小松工業高等学校	機械科	岩崎 悠悟
石川県立工業高等学校	機械システム科	眞田 隼
金沢市立工業高等学校	機械科	干場菜々美
石川県立金沢北陵高等学校	総合学科	中島祐太郎
石川県立羽咋工業高等学校	電子機械科	山崎 恵蔵
石川県立七尾東雲高等学校	電子機械科	川口 真矢

・ 優良学生の表彰

石川職業能力開発短期大学校を優秀な成績で卒業し、県内の鉄工機電業界に就職する優良卒業生に対し、協会会長表彰を実施した。

開催日：平成31年3月15日(金)

場 所：石川職業能力開発短期大学校

表彰者：電子情報技術科 三田村健人

生産技術科 高野 智暉

- ⑤ 高校生や学生を対象としたインターンシップやデュアルシステムへの支援
工業高校での「産業連携による人材育成推進事業」地区部会に出席。

(3) 「きでんスクール」の開催（定員20～30名）

No	開催日	テーマ	参加者
1	4月19日(木)	新人教育（5S活動の基本）	20
	4月20日(金)	新人教育（5S活動の基本）	26
2	4月20日(金)	中堅管理者教育	24
3	4月27日(金)	組織活性化のための「報・連・相」	43
4	7月13日(金)	部下指導に活かすコーチング	22
5	7月19日(木)～20日(金)	ISO9001内部品質監査員養成講座	17
6	8月24日(金)	罫ムダをなくす在庫管理の進め方	18
7	9月14日(金)	罫わかりやすい原価管理と改善	27
8	10月12日(金)	罫生産現場への自動化機器導入の考え方	12
9	11月16日(金)	罫品質管理	17
10	11月30日(金)	製造現場で進めるコスト改善	13
11	12月14日(金)	罫生産管理	41
12	1月18日(金)	ムダの発掘と改善	41
13	2月15日(金)	ヒューマンエラーとポカミス対策	49
14	3月15日(金)	ネクストリーダー研修	25

(4) 「きでんモノづくり技能継承スクール」の実施（定員10～30名）

No	開催日	テーマ	参加者
1	4月10日(火)～11日(水)	半自動アーク溶接実践技術（各種姿勢編）①	5
2	4月16日(月)～18日(水)	機械図面の見方①	16
3	4月26日(木)～27日(金)	TIG溶接実践技術（ステンレス鋼板材編）①	10
4	6月12日(火)～13日(水)	罫製造現場におけるLAN活用技術（IoT活用編）	6
5	6月18日(月)～20日(水)	機械図面の見方②	15
6	7月3日(火)～4日(水)	精密測定技術（長さ測定編）	4
7	7月10日(火)～11日(水)	生産現場で使う品質管理技法（Excelで学ぶQC）	4
8	7月10日(火)～11日(水)	TIG溶接実践技術（ステンレス鋼板材編）②	7
9	7月24日(火)～25日(水)	半自動アーク溶接実践技術（各種姿勢編）②	4
10	7月25日(水)～27日(金)	有接点シーケンス制御の実践技術	4
11	8月28日(火)～31日(金)	旋盤加工実践技術（トラブル防止編）	1
12	9月11日(火)～14日(金)	旋盤の高精度加工技術	3
13	9月26日(水)～28日(金)	ドリル研削実践技術	8
14	10月23日(火)～24日(水)	生産現場の計測器管理実践	6
15	11月14日(水)～16日(金)	機械加工部品の測定・検査技術	7

(5) 次世代経営者人材育成講座の拡充

協会先輩経営者・専門家を講師に、次世代を担う経営者に対し「企業経営上の問題点、若者が働きたい会社とするには如何にあるべきか、これからの経営面での留意点」等を主題に、多岐に亘る内容で開講した。

開催日	内 容
平成 30 年 8 月 28 日 (火)	テーマ：働き方改革・人材不足への対応 講 師：ライオンパワー(株) 代表取締役社長 高瀬 敬士朗 氏 参加者：10 名

(6) UI ターンマッチングの継続推進

熟練技能者不足に直面する状況を踏まえ、都市部における本県出身者（新卒者を含む）確保等の取り組みを「いしかわ就職・定住総合サポートセンター」など関係行政機関と連携し、引き続き関係機関の協力を得て事業の継続推進を行った。

(7) 産業競争力強化に向けた高度専門人材の獲得推進

新たな事業の創造と雇用の創出を目的に、県外から移住してきた経営企画や営業戦略の構築、新製品開発による市場開拓、製造や営業の中核となる人材の確保を支援した。

定員：15 名（1 企業あたり 2 名まで）程度

補助率：80%

補助限度額：3,000 千円/名

補助対象期間：6 ヶ月

申請件数 事業計画書：26 社/39 名

補助金申請書：19 社/22 名（うち H29 年度跨ぎ：4 社/5 名）

2 新分野進出支援事業

(1) 新分野への参入・展開の継続推進

業界の新分野進出を図るため、将来に向けて新たな産業分野展開に向けた取り組みを関係機関の協力のもと実施。

① 医療・健康機器分野

<研究会の継続>

平成 23 年 4 月に発足した「医療健康機器研究会」は 8 年目となり、今年度は医療介護関連機器分野に向けた取り組みを実施した。

開催日・会場	内 容
平成 30 年 9 月 12 日 (水) 石川県鉄工会館	医療(医工連携)講演会 テーマ：介護福祉用メカトロニクス機器の開発について (新規参入へのポイント、現場でのニーズ紹介) 講 師：原口 真 氏 (福井工業大学工学部 機械工学科准 教授、博士 (工学)) 参加者：29 名
平成 30 年 10 月 25 日 (木) ～26 日 (金)	北陸技術交流テクノフェア 2018 への出展 内 容：医療健康機器の出展 主 催：技術交流テクノフェア実行委員会 会 場：福井県産業会館 参加者：研究会メンバー 7 社及び事務局 出展者：176 社・団体

	入場者：18,294名
平成30年11月2日(金)	Matching HUB Kanazawa2018 への出展 内 容：医療健康機器の出展 主 催：北陸先端科学技術大学院大学産学連携本部 会 場：ANA クラウンプラザホテル金沢 参加者：研究会メンバー7社及び事務局

< 医工融合技術を生かした医療機器の創製に関する研究会の開催 >

金沢工業大学「医工融合技術研究所」と合同開催：金沢工業大学扇が丘キャンパス

開催日・会場	内 容
平成30年6月8日(金)	第1回(第16回)研究会 テーマ：新たな精神神経疾患の治療法創生に向けた挑戦 講 師：大西 新 氏 (㈱RESVO CTO、島根大学医学部特任教授・医学博士) ほか 参加者：38名
平成30年8月3日(金)	第2回(第17回)研究会 テーマ：ワーキングメンバーからの報告「窒化ケイ素系セラミックスの抗菌性について」 講 師：吉田 杏 氏 (金沢工業大学大学院工学研究科機械工学科機械工学専攻) 衛藤 俊一 氏 (㈱フェローテックセラミックス) 参加者：62名
平成30年11月16日(金)	第3回(第18回)研究会 テーマ：在宅患者のバイタルや状態を常時・リアルタイムに医師が確認できる遠隔診断支援プラットフォームについて 講 師：野口 邦晴 氏 (セコム医療システム㈱企画本部) 参加者：54名

< 医工連携フォーラムの開催 >

主催：金沢工業大学、金沢医科大学

金沢工業大学「医工融合技術研究所」と合同開催

開催日・会場	内 容
平成31年2月23日(土)	第10回医工連携フォーラム [基調講演] テーマ：脂肪肝細胞を用いた運動器の再生 講 師：土屋 弘行 氏(金沢大学医学部 整形外科主任教授) [研究成果報告] テーマ：医工連携による生分解性高分子を用いた再生医療向け足場材料の作成とその評価 講 師：谷田 育宏 氏、大澤 敏 氏 (金沢工業大学) 石垣 靖人 氏、中村 友香 氏、小屋 照継 氏、下平 滋隆 氏 (金沢医科大学) 等 参加者：113名
金沢工業大学 扇が丘キャンパス	

② 自動車機器分野

開催日・会場	内 容
平成 30 年 6 月 26 日(火) 石川県地場産業振興センター	第 1 回自動車セミナー テーマ：次世代自動車(電気自動車、燃料電池車)を取り巻く動向について ～普及に向けた国の取り組みと県内製造業の期待～ 講 師：羽原 建雄 氏(経済産業省 製造産業局 自動車課課長補佐) 参加者：50 名
平成 31 年 3 月 15 日(金) 石川県地場産業振興センター	第 2 回自動車セミナー テーマ:EV を取り巻く世界の兆候と EV が実現するエコシステム ～EV が人々の生活と社会を豊かに～ 講 師：織田 康弘 氏(日産自動車(株)日本 EV 事業部) 参加者：60 名

③ 航空機分野

メルマガの配信

VR テクノセンターコーディネーター 川合勝義氏・川崎重工業(株)航空宇宙カンパニー岐阜工場社友 榑 達朗氏発刊の航空機業界の時事メルマガを航空機研究会員に随時配信

④ 最新加工技術研究会の開催

金沢工業大学「最新加工技術に関する研究会」と合同開催

：金沢工業大学先端材料創製技術研究所(石川ソフトリサーチパーク)

開催日・会場・参加者	内 容
平成 30 年 9 月 28 日(金)	第 1 回(第 66 回)研究会 テーマ：3 次元微細形状のレーザー加工技術 講 師：天本 祥文 氏(福岡工業大学工学部 知能機械工学科准教授) テーマ：最新の切削工具動向について 講 師：久木野 暁 氏(住友電工ハードメタル(株)超高压マテリアル開発部長) 参加者：42 名
平成 30 年 12 月 11 日(金)	第 2 回(第 67 回)研究会 テーマ：ダイガスト、射出成形の金型内現象 講 師：新川 真人 氏(岐阜大学工学部 機械工学科准教授) テーマ：金型加工の動向と高精度化、高能率化への取り組み 講 師：堺 真二郎 氏(三菱日立ツール(株) グローバルソリューションセンター西部ステーション長) 参加者：36 名
平成 31 年 2 月 22 日(金)	第 3 回(第 68 回)研究会 テーマ：最新の歯車化工法「スーパースカイビング」のご紹介 講 師：菊池 寿真 氏(三菱重工工作機械 技術本部技術開

	<p>発推進室)</p> <p>テーマ: 工作機械の消費エネルギーを考慮した工具経路生成に関する研究紹介</p> <p>講師: 林 晃生 氏 (金沢工業大学工学部 機械工学科講師)</p> <p>参加者: 35 名</p>
--	---

⑤ ロボット分野: 自動・省力化推進事業

開催日・会場	内 容
平成 30 年 9 月 21 日 (金) 金沢東急ホテル	<p>テーマ: ロボット等を利用した自動化の動向</p> <p>講師: 小平 紀生 氏 ((一社)日本ロボット工業会 システムエンジニアリング部会長、三菱電機(株)機器事業部 主席技監)</p> <p>テーマ: 製造業における自動化・ロボット化の事例紹介</p> <p>講師: 須田 泰行 氏 ((一社)日本ロボット工業会 技術部)</p> <p>参加者: 63 名</p>
平成 30 年 10 月 22 日 (月) 金沢市異業種研修会館	<p>テーマ: ロボットシステム導入プロセス標準「RIPS」概要と最新ロボット導入事例紹介</p> <p>講師: 金谷 智昭 氏 (株)オフィス エフエイ・コム)</p> <p>参加者: 51 名</p>
平成 30 年 12 月 19 日 (水) 金沢市ものづくり会館	<p>テーマ: 高まるロボットニーズ・ロボット活用事例紹介</p> <p>講師: 今里 康宏 氏 (株)安川電機ロボット事業部 ソリューション技術部自動化技術部 技術第3課)</p> <p>テーマ: オムロンが考えるロボット活用によるモノづくり革命</p> <p>講師: 加藤 慎司 氏 (オムロン(株)ロボット推進プロジェクトリーダー)</p> <p>参加者: 71 名</p>
平成 31 年 3 月 13 日 (水) ～14 日 (木)	<p>ロボット先進企業の視察</p> <p>視察先: (株)オフィスエフエイ・コム、今泉工業(株) 本田技研工業(株)埼玉製作所 小川エンジン工場</p> <p>参加者: 18 名</p>

⑥ IoT 分野 (主催: 一般社団法人石川県情報システム工業会)

共催事業として開催: 石川県地場産業振興センター

開催日・会場	内 容
平成 30 年 7 月 5 日 (木)	<p>テーマ: センサー付「スマート金型」による不良検出の取り組み</p> <p>講師: 多田 憲生 氏 (株)岐阜多田精機代表取締役社長)</p> <p>テーマ: IT/IoT 技術を使った铸造工場の現場改善事例</p> <p>講師: 長島 俊輔 氏 (長島鋳物(株)久喜事業所長)</p> <p>ほか、AI・IoT に関連した普及補助事業等の紹介 (石川県商工労働部)</p> <p>参加者: 122 名</p>

平成 30 年 11 月 14 日(水)	テーマ：町工場が始める I o T の第一歩 講 師：寺坂 唯史 氏（飯山精器(株)代表取締役社長） 参加者：71 名
平成 31 年 2 月 12 日(金)	テーマ：サイバーセキュリティ最新情報について 講 師：鈴木 裕信 氏（ソフトウェアコンサルタント） 参加者：36 名
平成 31 年 3 月 14 日(木)	テーマ：IoT 導入により見えてきた生産性向上に必要なもの 講 師：大久保龍司 氏（(株)DAISE 代表取締役社長） 参加者：84 名

(2) 地域（産地）間交流・視察

会員企業の新規・新分野への進出・受注開拓力の育成に寄与するため、積極的に県内外を問わず地域（産地）の視察や地域間の交流を行った。

① 関西方面

開催日：平成 30 年 9 月 18 日(火)～19 日(水)

視察先：OKK(株)、甲南電機(株)

参加者：18 名

② 環境エネルギー施設の視察（再掲）

開催日：平成 30 年 10 月 17 日(水)～19 日(金)

視察先：久慈バイオマスエネルギー(株)、久慈波力発電所、久慈国家石油備蓄基地

参加者：11 名

③ ロボット先進企業の視察（再掲）

開催日：平成 31 年 3 月 13 日(水)～14 日(木)

視察先：(株)オフィスエフエイ・コム、今泉工業(株)

本田技研工業(株)埼玉製作所 小川エンジン工場

参加者：18 名

3 設備・経営資金支援相談事業

(1) 延払による機械設備貸与

昭和 43 年度から実施している本制度は、設備投資をおこなう機械金属、電機、電子関係の企業および協同組合に対し、経営計画の助言と指導を行うことにより、自主的な安定経営確立に寄与することや新鋭設備の貸与を通じて県内企業の競争力向上を目的に実施している。

①新規事業枠 10 億円

②現行貸与料 年 2.75%

<貸与決定状況>

2 社 2 台 40,150 千円

(2) 石川県の利子補給制度

<利子補給率>

①「一般分」 年 0.50%

②「生産性向上支援分」「不況業種分」「革新・連携・転換分」
「過疎・準過疎地域分」 いずれか 1 つに該当 年 0.75%

③ 上記②のうちいずれか 2 つに該当 年 1.00%

④ 上記②のうちいずれか 3 つに該当 年 1.25%

⑤ 上記②のうち全てに該当 年 1.50%

- ⑥「小規模事業者（従業員数 20 人以下）」は、
 上記①、②、③、④、⑤に上乗せ 年 0. 25%

(3) 市及び町の利子補給制度

上記の県の利子補給制度のほか、下記のとおり 11 市 8 町が利子補給を実施している。

地 域	利子補給率/年	年上限	期 間
加賀市・羽咋市・津幡町・宝達志水町	1. 40%	60 万円	3 年間
金沢市・小松市（*拡充）・七尾市・白山市・能美市 志賀町・内灘町・  中能登町	1. 50%		
穴水町・能登町	1. 75%		
野々市市・かほく市・川北町・輪島市・珠洲市	2. 00%		

4 見本市等開催事業

(1) 第 56 回機械工業見本市(ME X 金沢)の開催

金属工作・加工機械及びその関連機器並びに電機・電子関連機器等の流通促進と技術交流を図り、産業と貿易の振興発展に寄与することを目的とする。

<ME X 金沢 2018>

“輝け！世界につながるモノづくり”をテーマに下記のとおり開催

会 期：平成 30 年 5 月 17 日(木)～19 日(土)

会 場：石川県産業展示館（開会式：4 号間前、会場周回バス運行）

出展者数：223 社(217 社・6 団体) 出展規模：720 小間

来場者数：56,469 名

後 援：石川県、石川県市長会、石川県町長会、石川県商工会議所連合会、石川県
 商工会連合会、ジェトロ金沢

協 賛：(一社)日本工作機械工業会、日本精密機械工業会、(一社)日本鍛圧機械工
 業会 他

① 記念セミナー（e-messe kanazawa 連携セミナー）

会場：1 号館セミナー会場

開催日	内 容
平成 30 年 5 月 17 日(木)	テーマ：自動車技術革新の影響 講 師：松島 正秀 氏((一社)日本自動車部品工業会 技術担当顧問) 参加者数：95 名
平成 30 年 5 月 18 日(金)	テーマ：インダストリー4.0 を実現する デジタルエンタープライズ 講 師：島田 太郎 氏 (シーメンス(株)専務執行役員 デジタルファクトリー /プロセス&ドライブ事業本部長) 参加者数：183 名 テーマ：工作機械と産業用ロボットの未来 –IoT と AI の最新事例– 講 師：川野 俊充 氏 (ベッコフオートメーション(株) 代表取締役社長) 高口 順一 氏 (ベッコフオートメーション(株) ソリューション・アプリケーション・エンジニア)

	参加者数：202 名 共 催：日本機械学会北陸信越支部
--	--------------------------------

② 特別企画

・技能五輪選手の技に学ぶ

技能五輪全国大会出場選手(競技職種：フライス盤)を招き、その作業に望む態度、動作の見学を通じて生産活動に携わる方々にモノづくり能力向上の機会を提供。

会 場：2号館特設会場

選手等：YKK(株)工機技術本部(選手2名、コーチ2名)

日 程：5月17日(木)1回、5月18日(金)2回、高校生対象

技能検定2級課題を実演

5月19日(土)2回、一般対象

技能五輪全国大会級課題を実演

見学者：延べ521名

共 催：石川県職業能力開発協会、ポリテクセンター石川、石川県立金沢産業技術専門学校、石川県高等学校教育研究会工業部会、(公財)石川県産業創出支援機構

・海外バイヤー招聘商談会

海外企業3社(タイ1社、マレーシア2社)と15社が商談

③ 企画展示

・石川地区大学(金沢大学、金沢工業大学、石川職業能力開発短期大学校)など教育機関による産学連携の現状を展示

・いしかわモノづくり産業遺産のパネル展示

5 経営技術相談事業

(1) 巡回総合相談及び個別巡回相談

会員企業を巡回訪問し、必要に応じて各関係機関と連携を図りながら会員の直面している課題等に対し、積極的に相談に応じた。

○主な指導内

- ・会員小規模企業を中心に訪問巡回、訪問時での様々な要望に関係機関の協力を得て対処
- ・融資や機械設備相談を受け、関係機関の協力を得て対処
- ・ホームページ掲載での協会事業PRや平成30年度公的支援制度等各種助成金制度のPR、特に国の「中小企業ものづくり支援施策」等の案内及び研修内容カリキュラムを周知し、会員企業の利便を図った。(協会HP <https://www.tekkokiden.jp> に掲載)
- ・DI調査に付随し主な企業に出向き、定点観測調査を実施

○地域別相談件数

地 区	件 数
加賀市	30
小松市	111
能美市、川北町	37
白山市	155
金沢市	192
野々市市	8
津幡町以北	126
計	659

○内容別相談件数

内 容	件 数
事業計画・業況	429
財務管理改善(貸与等)	85
生産、技術指導	3
研修・人材育成	31
その他	111
計	659

(2) 先進地域（産地）との交流及び視察

会員企業の新規・新分野への進出・受注開拓力の育成に資するため、先進地域（産地）の視察や地域間の交流を積極的に行った。

開催日：平成30年10月10日(水)～11日(木)

視察先：高橋金属(株)、(株)カシフジ、オムロン京都太陽(株)

参加者：17名

(3) 「ビジネスサポートスクール」の開催

経営者向けの「ビジネスサポートスクール」を開催し、平成31年度の国や県の産業振興に関する施策や、各支援機関の取り組みや支援策等についてセミナーを実施した。

開催日：平成31年2月26日(火)

内 容：平成31年度国、県の産業振興施策について

石川県商工労働部 産業政策課長 中富 大輔 氏

中小機構の経営支援施策について

中小機構北陸本部 経営支援課長 田中 学 氏

日本政策金融公庫の経営支援策について

日本政策金融公庫金沢支店 中小企業事業融資課長 笠井 琢磨 氏

JICAの中小企業SDGsビジネス支援事業について

JICA北陸センター 市民参加・民間連携班長 小嶋 淳史 氏

参加者：20名

(4) 工業デザインの開発力促進

デザインを経営資源と位置づけ、デザイン人材の育成を通じて、国内外市場での競争力のある商品の実現を目指すことを目的に研修会を開催した。

演 題：第1回 「感動」、「価値成長」、「タイムアクシスデザイン」

第2回 「AGE思考」、「創発」、「Mメゾット」

講 師：松岡 由幸 氏（日本デザイン学会会長 慶応義塾大学教授）

実施時期：第1回 平成31年1月25日(金)

第2回 平成31年2月15日(金)

会 場：石川県鉄工会館

参加者：9社15名

(5) 補助金・助成金の手引きの電子化

国、県、市町をはじめとする平成30年度の公的支援制度等について、リアルタイムに情報を提供するため、協会ホームページ・機関誌「てっこうきでん」に掲載し、経営の参考に寄与した。

また、会員企業の必要に応じ、さらに詳細な制度内容等をFAX等により送付した。

6 環境対策事業

(1) 講演会 の開催

①開催日：平成30年6月26日(火) 新分野進出委員会と合同

開催場所：石川県地場産業振興センター 本館 3階「第4研修室」

テーマ：「次世代自動車（電気自動車・燃料電池車）を取り巻く動向」

～普及に向けた国の取組みと県内製造業への期待～

講 師：経済産業省 製造産業局 自動車課課長補佐 羽原 建雄 氏

参加者：50名

②開催日：平成 31 年 3 月 6 日(水)

開催場所：金沢東急ホテル

テーマ：「ここまで来た中国の産業力」 ～エネルギー分野に見る中国の実力～

講師：井熊 均 氏

株式会社日本総合研究所 専務執行役員 創発戦略センター所長

参加者：58 名

③開催日：平成 31 年 3 月 15 日(金) 新分野進出委員会と合同

開催場所：石川県地場産業振興センター 本館

テーマ：EV を取り巻く世界の兆候と EV が実現する新しいエコシステム

講師：日産自動車(株)日本 EV 事業部 織田 康宏 氏

参加者：56 名

(2) セミナーの開催

①開催日：平成 30 年 12 月 13 日(木)

ア. テーマ：持続可能な開発目標 (SDGs) の普及について

講師：金沢星稜大学 経済学部長 新 広昭 氏

イ. テーマ：全国の地中熱利用について

講師：国立大学法人北陸先端科学技術大学院大学

特任教授 浅田 敏信 氏

ウ. テーマ：石川県内の地中熱利用施工の事例について

講師：松村物産 建設・設備ソリューション事業部

ゼネラルマネージャー 桜井 貴之 氏

参加者：17 名

②開催日：平成 31 年 3 月 6 日(水)

テーマ：「マイクロ水力発電の導入事例と今後」

講師：石川県立大学 生物資源環境学部環境科学科

教授 瀧本 裕士 氏

参加者：19 名

(3) 環境視察・久慈市 (平成 30 年 10 月 17 日(水)～19 日(金))

視察先：岩手県久慈市 ①久慈市バイオマス発電所 ②久慈市波力発電所

③久慈市石油備蓄基地

参加者：11 名

(4) 環境にやさしい工場団地研究会との連携

モデル団地として先駆的活動をしている旭丘団地(協)、石川県鉄工団地(協)、粟生工業団地振興会及び石川県鋳物工業(協)の継続活動を支援する。

7 国際化関連事業

本県業界が、グローバル化、ボーダレス化の進む世界の現状を調査確認や企業の幹部と交流懇談の場を持つために現地経済視察団を派遣した。

また、県内企業等が、販路開拓や進出を模索するための海外で開催される展示会(ベトナム)・商談会(中国)に出展して市場調査や現状を確認するとともに、東南アジア地域でビジネス展開を図る企業のために平成 29 年度に立ち上げた協会の会員で組織する「タイ・AEC ビジネス促進部会」の活動として、講演会、意見交換会などを実施した。

その他、海外に関心のある企業に関係機関の協力を得て、情報提供を行うと共に海外関連の講演会を開催した。

(1) 国外先進地（企業）及び地元進出企業との国際交流・視察

①北米（シカゴ・デトロイト）

日 程：平成 30 年 9 月 10 日(月)～9 月 16 日(日)

参加者：10 名

訪問先：(デトロイト) Gage Bilt・・・リベット、ボルト等のかしめ機製造
ヘンリーフォード博物館
(シカゴ) ジェトロ・シカゴ事務所
Cam Craft・・・油圧システム用各種金属部品製造
ITMS2018、シカゴ科学博物館

②ミャンマー（ヤンゴン）

日 程：平成 31 年 2 月 13 日(水)～17 日(日)

参加者：15 名

訪問先：THEIN HTAY (ATHAY LAY) CO.,LTD・・・(株)ハマダの合弁相手
Sunn Tech Tools Dies Co.,LTD・・・ローカル企業
SUZUKI THILAWA MOTOR CO.,LTD.・・・THILAWA 工業団地内

(2) 国際経済情勢の把握（セミナー等の開催）

開催日：平成 30 年 7 月 18 日(水)

会 場：金沢東急ホテル

テーマ：トランプ政権 2 年目の評価と今後の見通し

講 師：秋山 士郎 氏（ジェトロ海外調査部米州課課長）

参加者：48 名

(3) 東南アジア等海外販路開拓の支援

① ME X 金沢 2018「海外バイヤー招聘商談会」

開 催 日：平成 30 年 5 月 17 日(木)～19 日(土)

会 場：石川県産業展示館 3 号館

バイヤー：3 社 3 名（タイ 1 社、マレーシア 2 社）

参加企業：15 社（ME X 金沢出展企業）

商談件数：28 件

② METALEX VIETNAM 2018(ベトナム・ホーチミン)

会 期：平成 30 年 10 月 11 日(木)～13 日(土)

会 場：Saigon Exhibition & Convention Center

出展者：5 社（京町産業車輛(株)、澁谷工業(株)、東亜電機工業(株)、
(株)徳野製作所、松本機械工業(株)

来場者数：18,848 名

商談件数：101 件

③ タイ・AEC ビジネス促進部会の開催

<第 1 回> 開催日：平成 30 年 6 月 22 日(金)

会 場：ジェトロバンコク事務所会議室、他

参加者：10 社 22 名

内 容：(会 議)・小グループによる意見交換会
当部会のテーマ、人材確保、関税、出資比率、
材料・物流等の課題について情報交換
(講演会)・テーマ：アセアン近隣国への事業展開
～ラオスのビジネス概況～
講 師：関戸 成文 氏 (パクセー・ジャパンSME
S E Z 開発会社ゼネラルマネージャー)
・テーマ：中小企業支援事業の紹介
講 師：福田 淳 氏 (ジェトロバンコク事務所)
伊原 誠 氏 (タイ工業省産業振興局)
(その他) KOMATSU ASIA Training & Demonstration Center 視察
Manufacturing Expo2018 見学

<第2回> 開催日：平成30年11月23日(金)
会 場：ジェトロバンコク事務所会議室、他
参加者：12社18名
内 容：(会 議)・小グループによる意見交換会
現地社員の定着化、給与・ボーナスの査定基準、
福利厚生等について情報交換
(講演会)・テーマ：B O I 投資奨励政策と日系企業動向
講 師：赤間 隆志 氏 (タイ投資委員会アドバイザー)
・テーマ：I H I のグローバル戦略
講 師：堀口 浩 氏
(IHI ASIA PACIFIC (THAILAND)バンコク所長)
(その他)・METALEX2018 見学

<第3回> 開催日：平成31年3月22日(金)
会 場：北國銀行バンコク駐在事務所会議室、他
参加者：10社20名
内 容：(会 議)・意見交換会
情報共有のためのネットワーク化、工業団地の日本人会
日本での現地法人研修生の受け入れや待遇、現地法人へ
戻った際の弊害や離職率、転職を防ぐための福利厚生、
現地での ISO 取得、移転価格税制に関する改正等

④ タイ人留学生等との交流事業

<第1回> 開催日：平成30年11月24日(土)
会 場：石川県産業展示館2号館会議室
参加者：32名
留学生7名(金沢大学、北陸先端技術大学院大学)、
会員企業18名(実習生14名含む)、その他7名
内 容：・石川県の概況や参加企業の概要について説明する。

<第2回> 開催日：平成31年1月20日(日)
会 場：いしかわ総合スポーツセンター会議室
参加者：36名

留学生 13 名（金沢大学・北陸先端技術大学院大学・金沢工業大学）、
 会員企業 17 名（実習生 10 名含む）、その他 6 名
 内 容：タイに進出する会員企業 4 社（アサヒ装設(株)、(株)エイ・エム・ シィ、
 (株)白山機工、(株)横山商会）より企業紹介を行う。

<第 3 回> 開催日：平成 31 年 3 月 13 日(水)
 工場見学会の実施
 訪問先：共和産業(株)
 参加者：留学生 7 名（金沢大学）

(4) 中国機械分野ビジネスマッチング支援事業

<江蘇省連携技術交流・商談会（江蘇省蘇州市）>

開 催 日：平成 30 年 11 月 13 日(火)
 会 場：蘇州日航ホテル
 参 加 者：会員企業 8 社（石川可鍛製鉄(株)、かがつう(株)、金沢機工(株)、
 京町産業車輛(株)、(株)共和工業所、高松機械工業(株)、
 (株)タガミ・イーエクス、東亜電機工業(株)
 商談件数：106 件 見積依頼等：16 件
 そ の 他：(技術交流会の開催)

江蘇省商務庁及び蘇州市、無錫市、南通市の商務局担当者、
 中国ローカル企業・日系企業 68 社 81 名が参加、
 会員企業 8 社がプレゼンを行う。

(企業訪問会の実施) 11 月 14 日(水) 現地企業 3 社訪問。

- ・蘇州達方電子有限公司（蘇州）
- ・世朕汽車内飾有限公司
- ・牧野机床（中国）有限公司

企業の最新状況や現地のビジネス環境について説明を受けるとともに工場見学を行う。

8 広報・情報提供事業

(1) 広報・情報提供事業の充実

① 機関紙「てっこうきでん」を年 4 回発行

発行日	主な内容
平成 30 年 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ・会長あいさつ「知恵が試されるとき」 ・ME X 金沢 2018 開催 ・協会トピックス (平成 30 年新年会員懇親会、平成 30 年度石川県予算に対する要望、工業系高校優良卒業生表彰式、タイ・AEC ビジネス促進部会発足式、海外経済視察レポート (タイ・マレーシア)、Thailand Industrial Fair2018、ビジネスサポートスクール、医療機器メーカー見学会、環境講演会) <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度研修スケジュール、協会スケジュール ・青年部会だより ・D I 調査結果 ・会員情報 [別紙]

平成 30 年 7 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度税制改正事業承継税制の拡充 ・産業競争力強化に向けた高度人材獲得促進事業補助金 ・平成 30 年度通常総会 ・会長あいさつ「幹を磨き、変化に対応する」 ・新任役員の紹介 ・ME X金沢 2018 開催結果 ・協会トピックス (タイ・AECビジネス促進部会、自動車セミナー) ・青年部会だより ・DI 調査結果 ・会員情報 ・研修スケジュール、協会スケジュール
平成 30 年 10 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度業界振興懇談会開催 (会長・知事挨拶要旨、要望内容、講演会要旨) ・協会トピックス (国際講演会、医療介護支援機器セミナー、小学生のモノづくりサマースクール、中学生・高校生モノづくり企業見学会、海外経済視察(シカゴ・デトロイト)、MOT先進工場見学会、自動化・省力化推進セミナー) ・青年部会だより ・DI 調査結果 ・会員情報 ・研修スケジュール、協会スケジュール
平成 31 年 1 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ・会長あいさつ「協働他社」 ・第 54 回功労者・永年勤続者表彰式を開催 ・協会トピックス (工業系高校教員&モノづくり企業懇談会、高校教員工場見学会、中学生出張講話、経営技術委員会視察会、環境委員会視察会、第 29 回北陸技術交流テクノフェア 2018、METALEX VIETNAM2018 (ハノイ・ホーチミン)、江蘇省連携技術交流・商談会、第 2 回タイ・AECビジネス促進部会、自動化・省力化推進セミナー) ・青年部会だより ・DI 調査結果 ・会員情報 ・研修スケジュール、協会スケジュール

②ホームページの充実

見やすく、わかりやすいホームページ (<https://www.tekkokiden.jp>) にリニューアルし、会員の皆様に役立つ各種情報や協会事業活動、研修会の案内等をリアルタイムに提供した。

(2) 経営動態調査 (DI 調査)、特別調査等の実施・還元

協会会員の景況把握を四半期毎に実施し、集計結果やその動向を分析し、結果を機関紙「てっこうきでん」及びホームページに掲載した。

また、時期にあった特別調査を同時に実施し、その集計結果をもとに関係機関へ周知するとともに国、県等へ要望する。

<特別調査項目>

(ア) 人材採用等について (4~6 月期)

(イ) 人材不足に関する外国人技能実習生の雇用について (7~9 月期)

(ウ) 働き方改革に対する取り組みに関するアンケート調査 (10~12 月期)

9 業界組織連携事業

(1) 業界振興懇談会の開催

①知事との懇談会

開催日：平成30年9月6日(木)

会場：ANAクラウンプラザホテル金沢

講演会：テーマ：「金融市場の動向」

講師：野村證券(株)金沢支店 支店長 千葉 博之 氏

テーマ：「人口2/3激減時代の到来と「新」成長戦略」

講師：野村證券(株)金融公共公益法人部 主任研究員 和田 理都子 氏

要望：「ME X金沢(機械工業見本市)の開催支援について」

明石 巖 氏 (総務委員長、(株)明石合銅代表取締役会長)

「人材確保(外国人技能実習生)に係る諸施策の充実について」

岩本 博之 氏 (人材育成委員長、岩本工業(株)代表取締役会長)

参加者：64名

②嶋田隆経済産業省事務次官との意見交換会

開催日：平成30年8月22日(水)

会場：ホテル日航金沢

参加者：16名(名誉会長、会長、副会長、委員長)

テーマ：①外国人実習制度について

②アメリカと中国との貿易摩擦について

③構造改革と経済成長について

④F I T (再生可能エネルギー固定価格買取制度)の減免について

など

(2) 金沢港利用促進活動について

①金沢港利用促進会議の開催

開催日：平成30年6月27日(水)

会場：石川県庁1109会議室

議題：①コマツの金沢港活用推進の取組み(コマツ)

②津田駒工業の金沢港活用推進の取組み(津田駒工業(株))

③金沢港合積み輸送活動について(石川県鉄工機電協会)

④金沢港の機能強化と利活用推進について(石川県港湾活用推進室)

⑤金沢港のメリット・デメリットについて(株)金沢港運

企業数：14社

参加者：32名

②海外進出先での金沢港利用調査(ポートセールス)

実施日	訪問国	訪問企業
平成30年7月17日(火) ～21日(土)	シンガポール・ インドネシア	15社(コマニー(株)、コマツ、高 松機械工業(株)他)
平成30年8月20日(火) ～24日(金)	タイ・ベトナム	13社(株)月星製作所、(株)板尾鉄 工所、一村産業(株)他)
平成30年11月11日(日) ～16日(金)	中国	14社(中村留精密工業(株)、津田 駒工業(株)、(株)小松電業所 他)

(3) 優良従業員表彰式の開催

第54回従業員功労者・永年勤続者表彰式を開催し、谷本石川県知事、菱沼会長連名の表彰状を授与した。

開催日：平成30年11月27日(火)

会場：石川県地場産業振興センター

①表彰者 305名 (内 訳) 功労者表彰 8名
勤続30年表彰 56名
勤続20年表彰 67名
勤続10年表彰 174名

②記念講演会 講師 元橋 美津子氏 (健康運動指導士)

演題 「生涯現役！」～今から繋ぐ健康な身体と健康経営！～

(4) 協同組合との協力連携

①協同組合事務局長会議の開催

協同組合事務局長、職員等との連絡会議を情報交換等のため開催した。

開催日・会場	内 容
平成30年8月21日(火) ガーデンホテル金沢	テーマ：製造業における人手不足の現状 および外国人材の活用について 講師：渡辺 駿 氏 (石川県商工労働部労働企画課長) その他：情報交換 (各協同組合傘下企業の外国人 (技能実習生の雇用状況と課題等について) 参加者：17名
平成31年3月11日(月) 石川県鉄工会館	・平成31年度国・県の産業振興施策について ・平成31年度事業計画・収支予算について ・各協同組合参加企業の景況と課題等について 参加者：19名

②協同組合事業運営への協力事業

協同組合共同事業への転貸融資を行う。

事業枠：2億円

限度額：1組合 20,000千円

貸付利率：年2.175%

貸付期間：1年以内 (継続借入可能)

貸付実績：2組合 15,300千円

(5) 石川県鉄工会館管理運営事業

・テナント11団体、1企業が入居し、本県業界発展の発信基地として活用している。

(6) 青年部会支援事業

①総 会 :平成30年5月25日(金)

会 場：ホテル日航金沢

参加者：40名

②ゴルフコンペ：平成30年8月25日(土)

会 場：朱鷺の台カントリークラブ

参加者：16名

③4 府県合同研修会（工場見学会：石川、福井、富山、京都）

開催日：平成 30 年 11 月 16 日（金）

見学先：津田駒工業㈱、中村留精密工業㈱

参加者：23 名

④「機械産業連携新規需要獲得支援」事業

・金箔研究成果報告会：平成 30 年 8 月 24 日（金）

会 場：金沢市立安江金箔工芸館

・金箔裁断機の実用化に向けた試作機の開発報告会：平成 30 年 10 月 1 日（月）

会 場：ホテル日航金沢

参加者：28 名

・食品機械勉強会ニーズ調査：平成 31 年 2 月 4 日（月）～6 日（水）

訪問先：日本罐詰㈱、シンセメック㈱、北海道工業試験場

参加者：7 名

⑤講演会

テーマ：「製造業における人手不足の現状および外国人材の活用について」

講 師：渡辺 駿 氏（石川県商工労働部労働企画課長）

開催日：平成 30 年 10 月 1 日（月）

会 場：ホテル日航金沢

参加者：28 名

⑥海外経済視察

訪問先：ミャンマー（ヤンゴン）

開催日：平成 31 年 2 月 13 日（水）～17 日（日）

視察先：Thein Htay (Athay Lay) Company Limited

Sunn Tech Tools and Dies

SUZUKI (MYANMAR) MOTOR CO., LTD

参加者：15 名

⑦常任幹事会 1 回、幹事会 3 回、納会 1 回開催

⑧次世代経営者育成講座(再掲)

経営・技術の伝承と革新、グローバル化への展開、岐路決断について先輩経営者に話を伺うとともに、工場見学を実施。

開 催 日	内 容
平成 30 年 8 月 28 日（火）	テーマ：働き方改革・人材不足への対応 講 師：ライオンパワー㈱ 代表取締役社長 高瀬 敬士朗 氏 参加者：10 名

10 行政機関等への要望

要 望 日	内 容
平成 30 年 5 月 24 日(木)	中能登町長へ「延払による機械設備貸与制度に係る利子補給の創設」を要望
〃 7 月 23 日(月)	自由民主党石川県支部連合会へ、明石総務委員長より「県予算に対する要望」、及び「政府に対する要望」を行う。
平成 30 年 10 月～11 月	「予算に対する要望書」を加賀市、羽咋市、かほく市、能美市、野々市市、津幡町、志賀町、宝達志水町の担当部局へ提出
平成 31 年 1 月 18 日(金)	石川県知事、金沢市長へ、会長、副会長より「平成 31 年度予算に対する要望」を行う。

II 平成 30 年度会員状況

平成 31 年 3 月 31 日現在

会 員	期 首	加 入	解散・退会等	期 末
企 業	730	4	8	726
協同組合	34	0	0	34
計	764	4	8	760